



第43回 視覚障がい乳幼児研究会(大阪大会) ご案内

主催：視覚障がい乳幼児研究会

今回のテーマは、『地域支援』

関係機関への支援の在り方、結びつきなどについて大会を通して理解を深めます。
視覚障がい乳幼児支援に関わる方（療育・教育・医療・福祉関係者）、保護者、関心のある方々のご参加をお待ちしています。詳しい内容については裏面をご覧ください。

◆ 日時

2021年

11月7日(日) 10:00~17:00

◆ 開催形式

ZOOMを使用したオンライン開催（大阪教育大学 天王寺キャンパスを拠点）

◆ 大会参加費

会員 1000円 / 一般 2000円 / 学生・保護者 1000円

※事前振り込みになります。詳細はホームページをご覧ください。

◆ 参加申込

視覚障がい乳幼児研究会ホームページより、申し込みをお願いします。

<http://www.abbc88.org/>

申込締切 10月25日(月)



視覚障がい乳幼児研究会 事務局

TEL : 075-462-4462 FAX : 075-462-4464

E-mail : info@abbc88.org

※お問い合わせはなるべくFAXかEメールでお願いします。

〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11

京都ライトハウス あいあい教室 古川 千鶴



◆プログラム

10:00~10:10	開会式
10:10~12:00	基調講演 「弱視の幼児児童の視知覚発達を考える」 講師：氏間 和仁氏（広島大学大学院 人間社会科学研究科）
12:00~13:00	休憩
13:00~15:00	実践報告「地域支援の実際について」 ①「福岡市立心身障がい福祉センター視覚障がい児部門における地域支援について」 森 雄作（福岡市立心身障がい福祉センター） ②「あいあい教室における地域支援の実際について」 古川 千鶴・廣瀬 亜紀子 （京都ライトハウス あいあい教室）
15:00~15:15	休憩
15:15~16:15	口頭発表 ①「乳幼児に対する地域支援」 薬袋 愛（山梨県立盲学校 Eye 愛ひとみ相談支援センター） ②「尚樹を育ててよかったと思える理由」 富川 佳奈子（保護者） 『あゆみ～見えない・見えにくい子どもたちを育てる方へのメッセージ』執筆者 ③「音と光による海中探検の試み」 高橋 基就・赤井 愛（大阪工業大学） 音と光を使った深海を目指す海中体験『深海エレベーター』を考案
16:30~16:45	閉会式
17:00~17:30	総会（会員の皆さまはご参加ください）

◆視覚障がい乳幼児研究会では、『あゆみ ～見えない・見えにくい子どもたちを育てる方へのメッセージ』と題した、全国の9名の保護者の方の体験談集を刊行しました（二瓶社 1650円）。今回、この第2報等をご覧いただいた方に『特別価格 1400円』で販売いたします。ご希望される方は、部数と郵送先を事務局までご連絡ください。なお、送料はご負担いただくこととなりますのでご了承ください。

